

- 一、自然をたいせつにし、美しいまちをつくりましょう
- 一、きまりを守り、明るいまちをつくりましょう
- 一、礼儀を正しくし、うれしいのあるまちをつくりましょう
- 一、元気で働き、豊かなまちをつくりましょう
- 一、思いやりのある、あたためたまちをつくりましょう

たかはぎ

12月号 '90 No.370

平成2年12月5日発行 編集・発行/高萩市役所市長公室市民活動課 ☎(0293)23-2111 印刷/藤枝印刷所



市民が中心に人と人との交流を

問

市民レポーター

大和田アヤ子さん(下手組)

私は、昭和五十九年に西ドイツスポーツ少年団との交流に参加して、西ドイツの子どもたちを家庭に受け入れたことがあります。

今回、新しく国際交流協会を設立したと聞きましたが、そのことについて教えてください。

答

十六年間、五月の連休に、高萩国際交流の集いを、実行委員会が中心になって行ってきました。この組織を發展的に解消して、市民ぐるみの組織に作り直し、新しい事業を行っていくものです。いいかえれば、市民のみなさんが中心になって、人と人との交流を行っていくということなのです。

そこで、今月号では、二、三ページで、大和田さんと高萩市国際交流協会の理事長安東義博さん、同じく副理事長の斎藤榮治さんの三人で座談会を行っていただきましたので、その内容をご紹介します。

▲五月の高萩国際交流の集い

主なもくじ

表紙～3…高萩市国際交流協会を設立

4～5…第18回市民表彰・褒賞、秋の叙勲

6………こんにちは市民記者です⑩

7………マイタウンレポート

8………たずねある記⑪

14～15…お知らせ

高萩市国際交流協会設立総会



設立総会を開き、新たなスタート

座談会

高萩っ子、世界に飛び出せ

高萩市国際交流協会を設立

11月25日(日)

十一月二十五日(日) 大心苑で、高萩市国際交流協会(大久保清会長)

の設立総会が開かれ、新たな国際交流事業を積極的に推進していくことが決まりました。

そこで、これからの国際交流はどうあるべきか、三人のみなさんに話し合ってもらいましたので、その内容を紹介します。

市民参加の

国際交流を

大和田 新しく高萩市国際交流協会が設立されたそうですが、その目的は?

安東 高萩の国際交流は、昭和五十年からはじまった「高萩国際交流の集い」を皮切りに、「ハンガリーフェスティバル・イン高萩」(昭和六十一年)や中国蘭州市からの研修生との交流など県内でも注目される内容が進められてきました。

「高萩国際交流の集い」は、毎年五月の連休に、在京の留学生約五十人を迎えて、ホームステイを

中心とした交流を行っています。

この「集い」を主催する「高萩国際交流の集い実行委員会」は、市内の社会教育関係団体等から選出された実行委員により組織されていますが、その名称をはじめとして、その財源についても限りあることから、多くの国際交流事業に取り組みなかつたのが現状です。そこで、この実行委員会を発展的に解消して、国際交流に関心のあ

子どもたちを海外に派遣

大和田 具体的にはどんなところが変わるのでですか。

斎藤 「高萩国際交流の集い」は、今までどおり継続して実施していきます。それと今年四月、「集い」の十五回記念事業として中学生六人をグアムへ派遣しましたが、これも継続していきます。受け入れるだけでなく、これからは派遣についても重点を置いていくということです。

る市民のみなさんや行政、企業、

団体などに参加していただき、市民ぐるみの新しい組織を作ることになりました。

この組織は、多くの市民のみなさんの意見を聞きながら、国際交流の拡充を図るものですが、この活動が高萩のまちづくり、ひいては高萩らしい文化の創造への大きな力となればと思っています。

この二つの事業を柱として実施していきます。その他の事業についても積極的に実施していきたいと考えていますが、そのためにはみなさんのアイデアをいただきたいと思っています。

大和田 新しい国際交流事業としては、どのようなものが考えられますか。

安東 例としてあげるならば、国際交流講演会や他の国際交流団体

との交流、市内に在住している中国蘭州市の研修生との交流など、これまでの事業の延長で考えられるもののほか、お母さんを対象とした外国の料理教室やお父さんを対象とした世界の酒の飲み比べとか、子どもたちには世界の遊びの紹介など世代に応じた事業なども考えられ、きりがありません。しかし、思い付きだけでなく地に着いた活動、事業をさせらずゆつくり、みなさんと一緒になって進めていきたいと思っています。

年間、個人会員は千円、法人・団体会員は一口二万円

大和田 会員を募集していると聞きましたが、なにか条件があるのですか。また、会費はいくらですか。

斎藤 国際交流に関心のあるかたならどなたでも加入できます。また、会員になったからといって必ずホームステイをしなければならぬということはありません。

個人会員は年間千円、法人・団体会員は年間一口二万円です。現在(十一月二十五日)までに個人会員が二七四人、法人・団体会員が四十五団体(七十口)と、予想を上回る加入状況となっています。



▶ 齋藤副理事長



▶ 市民レポーターの
大和田アヤ子さん



▶ 安東理事長

年間を通していつでも入会できま
すので、引き続き多くのみなさん
の入会をお待ちしています。

大和田 会員になるとどんな特典
がありますか。

齋藤 会員になってもこれといっ
て特典はありませんが、会報を全

普段着の国際交流が大切

大和田 子どもが、中学校に入っ

て英語の勉強を始めると、親とし
ては、一言でも外国の人と言葉を
交わさせたいと思いますよ。ま
た、今の若い人たちは海外に行け
る仕事に就職したいという人が増
えているそうですよ。

安東 そういう意味でも今後の国
際交流事業に多くの人に参加して
もらいたいですね。

「国際交流の集い」にみられる
ホームステイの場合は、トイレと
か部屋数のことを心配されている
人も多いようですが、私の家も齋
藤さんの家もトイレは水洗でもな
いし、部屋数もそう多くはありま

これからは子どもたちの時代

大和田 海外派遣事業については
知りませんでした。これから、外
国へ行きたいという子どもたちは
多いと思いますが、観光でなく勉
強というか、研修、交流なら行か

会員に配布しますので、活動や事
業内容をはじめとした各種国際交
流に関する情報が得られると思い
ます。協会を設立したのですから、
その活動内容などを会員や市民の
みなさんに報告する義務もありま
すからね。

せん。この事業では、普段着の交
流がとても大切になってきていま
す。言葉が通じなくても心と心で
結構わかりあえるものですよ。

齋藤 私の家では、留学生が玄関
に入ると、すぐにトイレや家の中
を案内します。相手も心の準備が
あるでしょうから……。玄関を開
けたときから、すでに交流ははじ
まっているのですから、ありのま
まの開かれたおつきあいでもいいん
ですよ。「ゆっくりしていきな、
お父さんはちょっと仕事をしてく
るから」といった感覚でいいんで
す。

せいもいいと考えている親も結構
いると思いますよ。一方的に受け
入れるだけでなく、そういう道が
開けたということは、とてもいい
ことだと思えます。企業でも、ず

いぶん経済活動や技術交流などで
海外へ人を派遣していますしね。

齋藤 「高萩国際交流の集い」に
は、ぜひ一度参加してみてください
。東京で勉強している外国の留
学生がこの高萩にきて、多くの市
民と知り合いになった。この出会
いだけでも有意義なことだと思
います。

安東 今年四月の海外派遣事業に
は、六人の定員に対して二十人も
の応募がありました。やむなく面
接による選考を実施したところ、
全員を派遣したいという気持ちに
なりましたが、何といっても財政
的な問題が大きく、旧組織の限界
を感じざるを得ませんでした。こ
の時の一人でも多くの人に参加し
て欲しいという思いがこの協会設
立の理由の一つでもあります。

今後は、新組織のもとで多くの
みなさんの協力をいただきながら、
海外派遣事業をさらに充実したも
のにしよう、今から準備をして
います。

また、大和田さんが今言われた
ように、市内の企業でも海外との
技術交流を行っているところがあ
ると聞いていますので、積極的に
協会に参加していただきたいです
ね。

大和田 これからは、子どもたち
の時代ですから、大人は子どもた
ちの国際交流のお手伝いに回れば

いいと思えますね。

齋藤 子どもたちを海外へ派遣で
きるシステムづくりをして、何年
かあと、その子どもたちが大き
くなって、地元で国際交流の指導に
あたってくれたら、とてもすばら
しいことですね。これはひとつの
理想というか夢ですけれどね。

安東 真の国際交流とは、政治や
経済など国際社会の中の国と国
との交流ではなく、人と人との交
流、お互いに人間としてみな同じ
なんだという人間理解の立場に立
つものであると考えます。そうし
た意味からも子どもたちによる国
際交流は、大きな成果をあげるも
のと期待しています。また、子ど
もたちに交流の場を作ってあげる
のは私たち大人の責任でもありま
すので、課せられた役割も大きい
ということになりますね。

このようなことを考えて、今回
この協会を設立したわけです。市
民のみなさんに国際交流事業の企
画から運営まで広く参加してい
ただく、市民レベルの国際交流の組
織といえるでしょう。

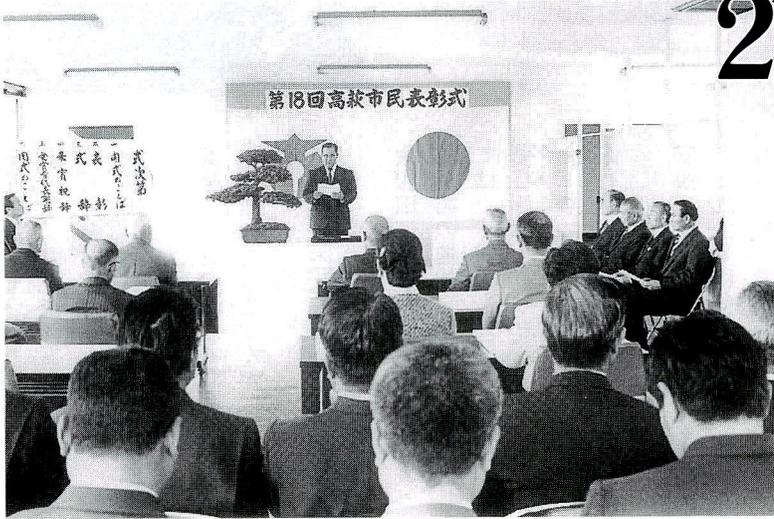
* * *

いよいよ高萩市国際交流協会が
スタートしました。詳しい内容や
問い合わせは、事務局のある教育
委員会社会教育課までおたずねく
ださい。

☎ 二三二二一一一内線四七一

市の発展に尽くされた10人と

2団体を表彰



第18回
市民表彰・褒賞

第十八回市民表彰・褒賞が、十一月二十二日(木)、市役所で行われました。

この市民表彰・褒賞は、市の発展のために各分野で活躍されている人を表彰するもので、今年も、市民表彰五人、市民褒賞五人と二団体に、それぞれ賞状と記念品が贈られ、その功績をたたえました。

市民表彰

大工職として

地域の発展に尽力



武藤 恭一郎さん
(77歳・本町)

多年にわたり、大工職として技術を身につけ、伝統的建築を守り地域の発展に尽力されています。

木材業の

振興に寄与

高萩市の地場産業である木材業の振興に寄与するとともに、高萩市商工会理事、そして、商店会長として地域商工業の振興に尽力さ



安東 信秋さん
(74歳・有明町)

れました。

農業土木行政の

進展に寄与



作山 義二さん
(73歳・上手綱)

昭和五十四年から上手綱南地区常設委員として、農業土木行政の進展に寄与されました。その間、昭和五十八年六月から常設委員会

副会長として、平成元年八月から会長として会の円満な運営に尽力されています。

清掃活動で

公衆衛生に尽力



深澤 庫雄さん
(71歳・高浜町)

十四年間にわたり、高萩駅バス発着所周辺の清掃活動を続け、公衆衛生に尽力されています。

保健行政に

大きな貢献



白土 弘さん
(70歳・東本町)

多年にわたり、予防接種や乳幼児健康診査、へき地診療所、無医地区診療事業に従事し、保健行政に大きな貢献をされています。

おめでとう
ございます

勲五等瑞宝章

永山美知雄さん
(下手綱)

秋の叙勲



元茨城県水戸市立第二中学
校長の永山美知雄さん（七十
歳）は、永年、教育界に尽力
された功績により、勲五等瑞
宝章を受賞されました。

永山さんは、昭和十五年か
ら昭和五十五年に至るまでの
四十年余り、学校教育の充実
に努力され、昭和五十三年四
月から茨城県水戸市立第二中
学校長に就任、教育の振興・
発展に多大な功績を残されま
した。

市民褒賞

統計業務の

推進に尽力



佐川 健一さん
(66歳・大能)

農業基本調査員として、昭和二
十六年に就任以来、国勢調査員と
して昭和三十年から八回従事する
など、統計業務の推進に尽力され
ています。

交通事故防止

に尽力



堀田 実さん
(64歳・本町)

昭和三十年、高萩地区交通安全

社会体育活動
に尽力



古川 実さん
(53歳・安良川)

市の体育協会バレーボール部が
発足以来、部長として多年にわた
りバレーボールの指導活動を行っ
ています。とくに、ママさんバレ
ーボール大会等の開催や市民体育
館のクラブ活動への積極的な技術
指導を続けており、社会体育活動
に尽力されています。

社会福祉事業

に尽力



柴田ふさ子さん
(60歳・有明町)

昭和四十六年から高萩市母子寡
婦福祉会の会長として、会の運営
活動に努め、会員の福祉向上を図
り社会福祉事業に尽力されました。
また、各種婦人団体の活動に積極
的に参加されています。

青少年の健全育成

活動に尽力



斎藤 栄治さん
(50歳・島名)

昭和五十三年から多年にわたり、
青少年相談員や民間交通指導員、
スポーツ少年団の指導員などを努
め、常に青少年の健全育成・非行
防止活動に尽力されています。

農産物の食品開発

に実績

上手綱にここに
生活改善グループ
(昭和四十八年六月設立)

農家の生活改善活動を通じて、
地域の連帯感を高めるとともに、
会員の創意工夫により、農産物を
利用した食品開発に取り組み実績
をあげています。

地域の環境保全

に尽力

千代町団地自治会
(昭和五十二年四月設立)

団地居住者によって自治会が発
足以来、会員の自主的な活動によ
り、道路・下水側溝の清掃や公園
緑地の除草、害虫駆除等を実施し
ており、当地域の環境保全に尽力
されています。



●市民記者

永井 民子さん (安良川)

●話し手

松島 巧一さん (税務課長)

今まで、税金はとられるものだと思っていましたが、学校や道路、さまざまな公共施設、そして、公民館活動などに税金が使われていることを考えれば、納付するという意識に変えなければいけませんね。

税の申告について知らずに損をしていませんか — 税務課 —

民健康保険税係で、さらに、税の
 収納と納税証明書・車庫証明書等
 の発行などを管理徴収係で行って
 います。

永井 三年前に高萩にきて、医療
 費の還付申告をしました。親切
 に受け付けていただきました。

松島 税の申告期間は二月十六日
 から三月十五日までですが、還付
 申告は期間前から受け付けていま
 す。今、話のありました医療費の
 還付のほか、火災や災害、盗難、
 などの雑損控除や住宅取得(等)
 特別控除等が受けられる場合があ
 りますので窓口で相談してください。
 ただし、これらは税金がもど
 るということなので、所得税を納
 付されていない人は該当しません
 ので勘違いのないように注意し
 てください。

永井 申告をしなければならぬ
 人とはどういう人ですか。

松島 簡単に言えば収入のあった
 人で、その年の一月一日に高萩の
 市民であった人ということになり
 ます。収入があっても給与所得の
 みで、会社などで源泉徴収されて
 いる人は申告の必要はありません。
 また、所得税(国税)の申告をさ
 した人は、市役所で市県民税の申
 告をする必要はありません。また
 来年から、みなさんの家庭に課税

明細書をお送りします。どうい
 う形で税金がかかるのか一目瞭然
 わかります。この課税明細書は、
 場合によっては所得証明書の代わ
 りに使用できますがほかの証明書
 と同様、申告されていないと発行
 できませんので、必ず申告を済ま
 せるようにお願いします。

永井 申告の前に、このごろよく
 パートをしているみなさんが時間
 調整をしている話を聞きます。扶
 養に入れる収入はいくらなのです
 か。



▲納付期限を忘れないためにも、口座振替制度をご利用ください。

松島 現在は一〇〇万円です。パ
 ートの収入は給与収入で、その所
 得控除は六十五万円、残りの三十
 五万円が扶養に入れる限度の所得
 です。

永井 内職の場合は?

松島 内職の場合は事業所得にな
 りますので、諸経費を引いた額
 (所得計算の特例を受ける場合は
 六十五万円の必要経費の最低保障
 があります。)が三十五万円以下で
 あれば扶養控除が受けられます。

税金は市民生活の中に還元

永井 サラリーマンの人は給料か
 ら引かれますが、そのほかの人は
 どのように税金を納めているので
 ですか。

松島 納税組合や口座振替、自主
 納付でお願いしていますが、納付
 ですか。

永井 市税収入は、どれぐらいで
 ですか。

松島 昨年は約三十八億円で、市
 の予算の約四十三%強が市税で賄
 われています。いろいろな仕事を
 する費用の一〇〇円のうち四十三
 円が市税で、あとは補助金や交付
 金などで賄われています。

期限を忘れたり、わざわざ納めに
 くる手間を省くためにも口座振替
 制度をもっと利用して欲しいです
 ね。現在の、キャッシュレス時代
 にマッチした便利で確実な納税方
 法ですし、手続きは時間もとらず
 簡単に金融機関の窓口でできます
 ので、お気軽にどうぞ。

永井 税金は、どのように使って
 いるのでしょうか。

松島 市民生活に密着した道路や
 学校などの環境整備や社会資本の
 充実に使っています。なかなか
 目に見えないのでわかりづらいと
 思いますが、市民生活の中に還元
 されていることを、よく理解して
 いただきたいと思います。

永井 あまり市役所に来る機会が
 ないですからね。でも、知らない
 で損してしまうこともあるんです
 ね。

松島 申告のとき一年に一度しか
 会えない市民のみなさんも多いので、

税金のことだけでなく、市役所の
 行政全般についてご理解いただく
 機会であり、コミュニケーション
 を大切にするよう、税務課の職員
 にはいつも話しています。気軽に
 窓口で相談してください。それと、
 もうひとつ、転出手続きなどをする
 とき、軽自動車(バイクなど)の
 廃車手続きをしてから新しい市町
 村で、ナンバーの交付を受けるよ
 うにしたいと思っています。

永井 国民健康保険税は、所得な
 どによって税金が違うそうですが
 ……。

松島 所得、資産、世帯人員(均
 等割)、平等割の四つからなり、自
 治体により税率は違いますが、給
 付(医療費)によって決まっていま
 す。また、会社などの社会保険に
 入ったときは、そのままにしてお
 かずに切り替えの手続きが必要で
 す。なお、詳しいことは、税務課

までお気軽におたずねください。

来年から

課税明細書を

送付します

永井 税務課では主にどんな仕事
 をしているのですか。

松島 市は行政活動を通していろ
 いろな公共サービスを行っていま
 す。そのための大切な財源として
 市民のみなさんにご負担願ってい
 る市税の公平で適切な課税と収納
 の確保を仕事としています。個人
 や法人の市民税、軽自動車税、市
 たばこ税などを市民税係で行って
 います。そして、固定資産税や都
 市計画税、特別土地保有税などを
 固定資産税係で担当しています。
 また、国民健康保険税の課税を国



マイタウンレポート

産業祭見て歩き



▲にぎわう産業祭

●市政モニター

松本寿一郎さん……安良川

旧暦の10月、その別名は『小春』です。今年11回目を迎えた産業祭はこの『日和』に恵まれ、市民の人出は早朝からたいへんでした。

私もまず「郷土の市会場」へ足を向け、野菜、果物を買いました。どれも新鮮で、また、「農産物共進会展」は素晴らしい農家の逸品が並んでいます。改良を重ねた苦労の結晶です。干したまむしがあったのには驚きました。自然薯を横目に会場を出ます。下では「新庄市特産物コーナー」をやっています。「遠方ご苦労さまです」と言ったら「一ついかがですか」の声に（最上川）の銘酒を一杯。清酒一本とみそ漬を手に「日中友好ふるさと味コーナー」でギョウザに舌鼓を打ちます。うまい！「ふ

るさと味コーナー」で牛肉、にじますを見て、餅つきが始まりました。「ペタンコ」の音は暮れを思い出しますが、いつ聞いても気持ち良いものです。納豆餅とあんこ餅を手にとらさげ、けんちんそばを食べます。いつものことです。

次は「商工業展示会場」へ、その前に隣りの「たばこ店」へ寄ります。日本たばこ産業OBとして敬意を表します。北側が空いています。ここにも数点出ればねえと話がでます。さて会場内は一杯の人です。ワインの試飲でポ



▲おいしいね！

〜っとしているご婦人。子どもにせめられゲームをする親、楽しい風景です。そして、どの企業も趣向をこらしての足止め作戦、私もいくつかの説明に耳を傾けました。商店の出品もよく持ち味を活かしてPRしている中でも竹細工が目を引きまます。安良川の哲ちゃん、今や高萩市の貴重な箕川さんです。手さばきに磨きがかかっています。

プレゼントコーナーはいつも好評で、長蛇の列ができます。並ぶのは既にみなさん万博仕込みなのかもしれません。

終わりにこの産業祭が市民のみなさんの家族愛、旧友とのふれ合い、そして地場産品を見直す場としての最良のイベントであり、今後も続けられることを希望し、出店・出品されたみなさんに感謝すると共に、準備や後片付けに苦労されたみなさんに、心から一市民としてのお礼の言葉をのべます。

ぐる～ぷ紹介

女性会員募集中

高萩写友会



▲文化祭に、たくさんの作品を出品

十一月はじめ、高萩市の文化祭が開かれました。例年のように、書・絵画・生花・茶道などの展示品や発表が数多くあり、訪れるたくさんのみなさんを楽しませました。写真の展示もその中の一つで、出品数も四十数点と多く、ひととき目をひきました。写真出品の中心は昨年四月、市内の写真愛好家十数人で結成された高萩写友会で、会は黒沢光壽会長を中心に会員も三十二人増え、研究もますますさかんです。会員は、会社員や公務員、自営業とさまざまですが、身のまわりにあるものを見直して、美しいものをより美しく市民のみなさんに見てもらおうと、そのためには技術を磨かなければならないと、毎月一回市民センター等で研究会を開いています。月一回の研究会が待ちどしくなるくらい、なごやかな雰囲気、風景を得意とする

る人、接写、人物を得意とする人から、準備や、撮影のノウハウを細かく聞き、実践しそれを持ち寄り反省することの繰り返しで、初めてカメラを手にした人もびっくりするほど熱心で、上達も早いそうです。「高萩にもこんなに美しい所があったのか」などの再発見があり、「アングルを考えたり、歩いたり、私は歩くことが苦手だったが今は歩くことが何ともないし、体も丈夫になりました」とある会員。現在は、市の文化祭等の行事に発表したり、年一回の写真展、各種コンクールなどに出品をし、自分の腕を確かめたりして、技術向上に努めています。残念なことに女性会員がいないので、女性感覚でのものとりえ方が男性側に伝わらないことです。

「女性会員がいれば、もっとなごやかに会が運ぶのですが……」と、高萩写友会の役員のみなさんがこう話しています。※写真に興味のある人、これから写真をやってみようと思っている人は、ぜひ連絡を。研究会の案内をさしあげます。



▲研修を欠かさない、高萩写友会のみなさん

連絡先…黒沢 光壽さん ☎22-3822

稲村覧古の詩碑

高萩市文化財保護審議会委員

江 尻 光 昭さん(本 町)

JR常磐線花貫踏切のやや北から石滝台地の北側を西に向かうこと約五〇〇メートル、道路の左側にあるのがこの詩碑。表面には次のような漢詩が刻まれています。

稲 村 覧 古

往古繁華千古稠

駅長栄富比王侯

当年遺址無由認

唯有风光一水流

昔はたいへん賑わって千軒もの戸数があり、駅(古代の宿駅)の長の富はまるで王侯のようだったと……。



▲稲村覧古の詩碑

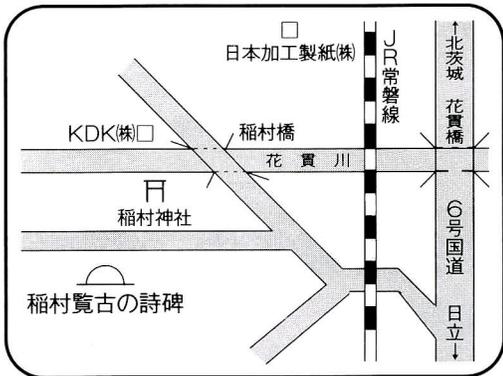
現在訪れてみると、ここにはそのあとかたさえみられません。ただ一つの川が流れている風光だけである。というような意味で、どこかはない時の流れを感じさせるものがあります。一説によれば、昔の藻島の駅はこの台地のあたりだろうと言われています。ここには、猿塚長者という富裕な長者がいたと伝えられ、石滝上台の東端の山林内にはその墓(伝説)という猿塚古墳が残っています。つまり猿塚長者というのは、古墳の名から想像してつけられたものだろうと思われまふ。かつて、このあたりに数多くあった古墳の群も盗掘にあり、また

開発の名によってわずかになってしまいました。

また、この台地には鐘掛の松(あかしの松)という松の原木があり、長者が人呼びに使った鐘を掛けた松ともいい、海からあがつて来た竜灯がかかった松ともいわれています。

この碑は昭和五十三年四月、当時八十五歳であった石滝の古老、鈴木誠一翁がこれからの人々に自然を大切に、時々歴史を振り返ってみる気持ちをぜひ持っていただきたい、という思いでこれ而建てたとのことです。

また、この詩は恩師の鐙嶺安達敏太郎先生の作で、先生からいただいた書軸の書を刻んだものです。裏面にはこの土地の由来、伝説などが書家鈴木滝水氏の書によって記されています。



高萩の昔話と民俗

瘤取り爺さんと鬼

(2)

志 田 諄 一

この昔話の原形は、鎌倉時代初期の説話集である『宇治拾遺物語』にみえる。「鬼に瘤を取られる事」と題して、つぎのような意味のことが記されている。

これも今となつては昔のこと、右の顔に大きな瘤のある老人がいた。大きなみかんほどの大きさで



▲鬼面文鬼瓦(韓国慶州出土)

ある。そのため世間と付きあうことができないので、薪をとって暮らしを立ててゆくうちに、ある日山へはいつて行った。雨風がひどくて帰ることができず、山の中にしかたなく泊まることになった。ほかには、木こりもいなかった。その恐ろしさはどうしようもない。木の洞穴のあった所にはいつて、まぶたも閉じずかがんでいるうちに、はるか遠くから人の話し声が多くして、がやがや騒ぎながらやって来る音がする。山の中に全くたった一人でいたところに、人の来る様子がしたので、少しほっとした気持がして、表の方をのぞいて見ると、およそ種々さまざまな連中が、赤い色からだには青い物を着、黒い色からだには赤い物をふんどしにしめて、

さてまた目一つある者もあり、あるいは口のない者などがいた。

高萩市の生んだ作家たち

シリーズ ②⑤

描くこと

寄稿



としお 棚谷 寿夫さん

(高戸)

＝ 洋画 ＝
(創元会準会員、県展会員)

も頭の中から図画手本が消えない。観賞者には見る側の人がある。観賞者がいなければならぬとは断ずる必要はないと思うときがある。観賞者に媚を売ることがしてはならない。しかし、ともすれば画家は、その誘惑にかかることがままある。

評論家坂崎乙彦は、「ピカソを考える」のなかで「人間の生命を枯渇せしめるのは安住、倦怠であり、不安、緊張の不在である」という。その人なりの作品に挑む心は大切であると思う。

画家の真実の表現は、人それぞれに「四角な平面」の空間のなかで「己をいかに訴えるか」である。それも自己満足でないものでなければならぬ。

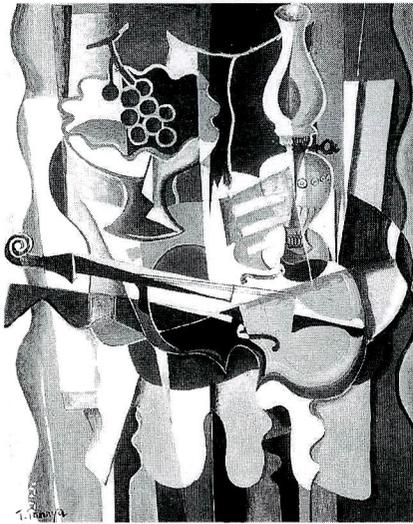
閑話休題……ピカソは生涯何人かの女性と恋をしたが、恋人の表現に写実性が見られ、単なる美の対象の女性では抽象的表現で自由に描いている。あれ程の天才の心の中が見えるような気がする。

絵は色・形・構成の三つの要素をどんな風に空間処理するかで苦闘する。たとえその苦闘が空振りであっても、「ああ、いい絵だね」と言われるような絵が描ければと思うひとりである。

「うまい絵だね」と言われるよりは「いい絵だね」と言われた方が描く人には、嬉しい。勿論、絵は真実を表現する芸術であるから、人が感動しなれば意味がない。

しかし、画家は己の技術だけで人に見せるのではなく、己の技術で己を表現するものであると思う。お手並みを人に見せることで喜びを感じていては、決して真実を表現することはできないし、画家以前の問題である。

戦前の私どもの図画のお手本が、一つの傾向だけで教えられたイメージが、いくつになっても頭から離れられない。幼児体験というか、いつまで



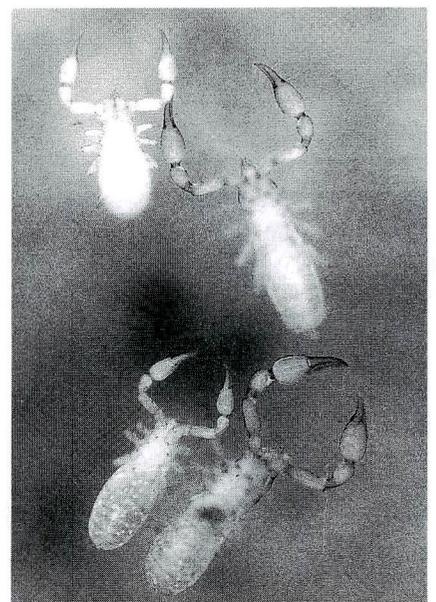
オンザテーブル
▲「on the table '90」

高萩の動物 ②④

土壌性カニムシ

寄稿

さかより 坂 寄 廣さん
(土壌動物)



▲チビコケカニムシ

生活は謎に包まれています。モリヤドリカニムシはこれまで茨城県内ではあまり採集されなかった種で、その生態はわからないことばかりですが、今回の調査で寒冷期を中心に数地点から採集されたことは注目に値します。

「高萩の動物」では、市内で採集できたこれら6種について、詳細に解説するつもりです。

森林の土壌中に生息しているカニムシ類の多くは、安定した環境を保ってきたところを好む動物群に入れられていて、森林の伐採など自然破壊の初期の段階で、姿を消してしまったり著しく種類や個体数を減少させたりして、自然環境の変化に敏感な種類と考えられています。

私は2年間高萩市内各地の森林で、土壌性カニムシの生息状況の調査を行い、6種の生息を確認しました。その中で最も広く分布し、なおかつ個体数の多かった種はメクラツチカニムシで、市内の海岸に近い林から800mを越える山の山頂付近まで生息していました。これまでの研究から、この種は比較的稳定した林の土壌中に好んで生息していることが知られていて、茨城県内はもちろん、日本各地の山地帯でしばしば

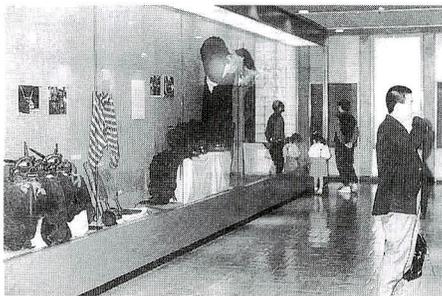
は優占となっているものです。

次に多かった種はフトウデカギカニムシで、市内の山地帯に広く分布していることがわかりました。オウギツチカニムシもほぼ同様の傾向が見られました。ところが、チビコケムシは少し変わっていて、保存状態の良い林よりもむしろ、伐採された後の環境が回復されつつある不安定な環境の林に多く見いだされる種であり、市内の調査でも多くは人里近くの雑木林で採集されました。次にツノカニムシ属の一種(おそらくは新種と思われます)は、市内の広い範囲で、秋から春にかけての寒冷期に森林土壌中より採集されました。茨城県南西部から関東地方に広く生息している、この種に近いアカツノカニムシも同様な出現のしかたをしており、春から秋にかけての温暖期に採集されることがほとんどなく、その



がん予防セミナー

10月29日(月) 保健センターで、地域住民のがん予防の意識啓発を図る目的とした、がん予防セミナーが開催されました。健康相談コーナー、展示コーナー、国立療養所晴嵐荘病院長の柳内登先生による特別講演などの催し物があり、多くの人が訪れました。



郷土のささらが一堂に

10月30日(火)から12月2日(日)まで歴史民俗資料館で、「郷土のささら展」が開かれたくさんの人が訪れました。

県北地方に残るささら15点と、ささら舞いの時にまとう衣装、太鼓、軍配、拍子木や写真パネルなど、貴重な民俗資料を公開しました。

カメララボ

話題や情報をお待ちしています。

☆連絡先……市民活動課広報広聴係
(☎23-2111 内線 262)



第15回老人クロッケー大会

10月31日(木) 市営野球場で、第15回老人クロッケー大会が開催されました。

老後を誰もが心身共に健康で豊かに、明るく楽しい毎日を過ごすことができるようにという目的で行われ、参加した人は、日ごろの成果を発揮しながら、和気あいあいと楽しみました。



君田中、緑を愛する少年隊

11月8日(木) 君田中学校(山崎孝典校長、生徒数25人)では、夏の行楽、キャンプ等でにぎわった小滝沢キャン

プ場周辺の清掃を行いました。

今年の夏は人出も多かったためか、空き缶等が多く、用意したゴミ袋も足りないほどでした。昼食後「緑を守ろう」の看板と、小鳥の巣箱かけにさわやかな汗を流しました。



まず消そう

火への鈍感 無関心

秋の全国火災予防運動初日の11月9日(金)、高萩市・十王町事務組合消防本部では、日立設備エンジニアリング(株)勤務の鈴木玲子さんを「一日消防長」に任命し、福祉事務所と合同で独居老人宅へ「愛のブザー」の取り付けや、立入調査を行いました。また、管内14事業所の協力を得て、防火パレードを実施した後、高萩駅前防火標語入りの鉛筆、チラシ等を配り、市民への防火意識の高揚を図りました。

ダル



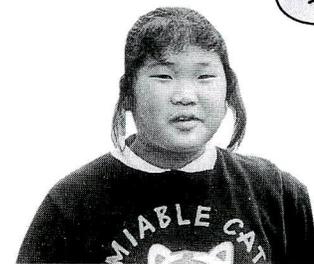
▲コンパニオンと一緒に記念写真

私のいい時間

竪穴式住居が完成



がんばれチビっ子



大森 雅恵さん
(君田小五年)

十一月十八日(日) 君田小学校で親子約五十人が参加して、竪穴式住居の茅ふき作業が行われました。また、二十四日(土)の君田小学校まつりでは、この住居の上棟式や古代人の食生活などを体験し、楽しい一日を過ごしました。

* * *

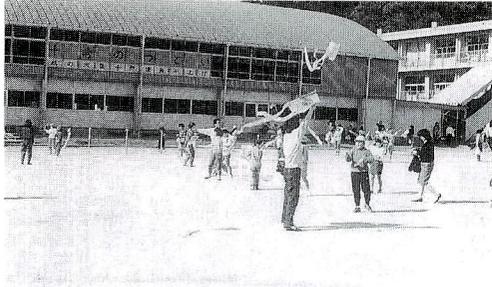
週一回、二時間の杉の子タイム(ゆとりの時間)に、田植えをしたり稲刈りもしました。このもち米を使ったり魚を焼いたり、一、二年生が作ったさつま芋もや全員で作ったかぼちゃなども食べました。

竹ではしや食器などもみんなで作り、竪穴式住居の骨組みや茅ふきなども全員で、先生やお父さんたちに手伝ってもらってでき、昔の人の生活を体験しました。

私は、絵や図工が好きで、今、版画で友だちの顔を彫っています。

皆川利男さん(秋山・写真後列左)

大会のコンパニオンをはじめ、博多のみなさんに、大歓迎をしていただきたいへん楽しかったです。また、試合が終わってからも選手同士、勝った人、負けた人の交流が行われるなど、よい思い出ができました。幸い私は、ソフトボール投げで金メダル、一〇〇m競走で銅メダルをもらうことができましたので喜んでいきます。



防火標語入り 凧あげ

10月27日(土) 高萩小学校「みんなの広場」で、4年生児童143人と保護者が参加し、一人ひとりが火災予防の標語を考え、それを書いた凧づくりを行い、凧あげをしました。

子どもたちの防火標語で、最優秀賞に選ばれたのは、柴田尚樹くんの標語で、「ガスのもとせん“ギュッ”としめ今夜も安心 火の用心」でした。

が、高戸海岸で行われました。

東小学校6年生(150人)の学年PTA行事で父母ら約60人も参加し、松村任三が発見・命名したハマギクをはじめ、常緑広葉樹林帯と海岸部の樹木などを学習しました。



国道昇格駅伝大会

10月28日(日)、高萩・馬頭間国道昇格駅伝大会が開かれました。この駅伝大会には、各市町村の小・中学生や社会人など40人が参加し、高萩駅から栃木県馬頭町までの約70km(15区間)を力走しながら、沿線住民や山間地域でモミジ狩りを楽しむ観光客に早期実現をアピールしながら、タスキをつなぎました。

高萩協同病院祭

10月28日(日)「今のあなた健康ですか!」をテーマに、高萩協同病院の病院祭が行われました。専門の病気についての展示や説明、医療相談、血圧測定、



献血コーナーをはじめ、お祭りワイワイ広場などが設けられ、たくさんの人でにぎわいました。また、職員の説明を熱心に聞く姿もみられました。



第3回ふれあいスポーツフェスティバル

10月28日(日) 青空の広がったさわやかな一日、ヘルスパイオニアタウン事業の一つとして、ふれあいスポーツフェスティバルが市営野球場で行われました。

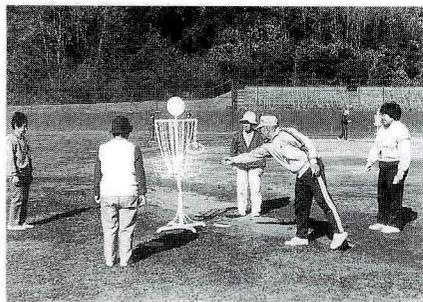
団体競技のゲートボール、クロッカーでは、点数を競い合い、個人競技のターゲットバードゴルフ、フライングディスクゴルフ、輪投げ、ジャンケンゲームなどにかん声をあげ、子どもにもどった楽しい一日をすごしました。



ハマギクと郷土の生んだ植物学者・松村任三

10月27日(土) 海岸に咲き誇るハマギクを親子で観察する「ハマギクと郷土の生んだ植物学者・松村任三」の集い

新しい軽スポーツに挑戦



私は子どもたちからスポーツが好きで、今もスポーツをしているときが一番楽しいですね。中央公民館で、軽スポーツとクロケットをやっていますが、クロケットでは審判の資格もとりました。

高萩のひと



佐藤 薫さん (秋山)

十一月十九日(月)と二十二日(木)に市営野球場で、二十一人のみなさんが参加して、フライングディスクゴルフの高齢者軽スポーツ教室が開かれました。また、十二月七日(日)、八日(土)には、ターゲットバードゴルフ(ゴルフボールに羽がついている)の新しい軽スポーツに挑戦します。

全国身体障害者スポーツ大会で金メダル

十一月三日(土)、四日(日)の両日、福岡県福岡市博多区で、第二十六回全国身体障害者スポーツ大会が開かれ、皆川利男さんがソフトボール投げで、戸祭敦さんが水泳二十五m自由形で、それぞれ金メダルを獲得しました。

十一月十九日(月)と二十二日(木)に市営野球場で、二十一人のみなさんが参加して、フライングディスクゴルフの高齢者軽スポーツ教室が開かれました。また、十二月七日(日)、八日(土)には、ターゲットバードゴルフ(ゴルフボールに羽がついている)の新しい軽スポーツに挑戦します。

十一月三日(土)、四日(日)の両日、福岡県福岡市博多区で、第二十六回全国身体障害者スポーツ大会が開かれ、皆川利男さんがソフトボール投げで、戸祭敦さんが水泳二十五m自由形で、それぞれ金メダルを獲得しました。

また、ソフトボール投げで銀メダルと二つもメダルがもらえて、とてもうれしかったですね。

十一月十九日(月)と二十二日(木)に市営野球場で、二十一人のみなさんが参加して、フライングディスクゴルフの高齢者軽スポーツ教室が開かれました。また、十二月七日(日)、八日(土)には、ターゲットバードゴルフ(ゴルフボールに羽がついている)の新しい軽スポーツに挑戦します。



優良納税組合と 功労者を表彰

十一月二十日(火) 市民センターで、市税納税にご協力をいただいている納税貯蓄組合(団体)十五人と、功労者(個人)十人に表彰状が贈られました。

受賞者は、次のとおりです。

(敬称略)

- 納税貯蓄組合(団体)
- 仲町三 ○ 松合町一
 - 南町一 ○ 石滝東部
 - 石滝西部 ○ 赤浜一中
 - 雉子ノ尾 ○ 小和田
 - 川側下 ○ 関口農家
 - 富宿 ○ 高浜町一
 - 秋山中東第二 ○ 秋山中東第四
 - 駒木原第一
- 納税貯蓄組合功労者(個人)
- 棚谷 寛(山手)
 - 沼田 才介(北方宿)
 - 鈴木 道男(東本町一〜五)
 - 大金 俊夫(鳥名第五の一)

税に関する標語の表彰式



- 大森 キク(石河原一東)
- 落合 裕(西城)
- 小林 俊一(永田)
- 広木 允明(若栗)
- 鈴木 幸内(宿上)
- 澤 勝(萩ヶ丘第二)

今年も中学生を対象に、税に関する標語を募集しました。その結果、次の十人のみなさんが、十一月十四日(水)、市役所で表彰されました。関東信越国税局長佳作の安藤麻里子さんの入賞作品は、「いき

てます あなたの税が 身近でも」というものでした。

○ 関東信越国税局長佳作(敬称略)

安藤麻里子(高萩中二年)

○ 県知事賞

橋本紀代子(高萩中三年)

○ 日立税務署長賞

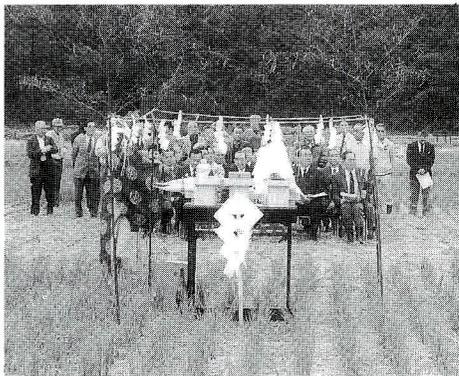
水田木の実(高萩中三年)

廣井 徹(高萩中三年)

皆川百合子(高萩中三年)

金沢 美幸(秋山中一年)

島名地区、秋山下西地区で 区画整理工事始まる



- 大平知恵子(秋山中一年)
- 菅野 亜美(秋山中二年)
- 豊田 祥臣(君田中二年)
- 高萩市長賞
- 渡辺 直樹(秋山中一年)

花貫川流域地区県営は場整備事業の安全祈願祭が、十一月九日(金)鳥名地内で行われました。

花貫川流域土地改良区の最後の工事区域の島名地区一九・八ha、秋山下西地区六・二haが区画整理工事による荒整地工事に着手することになりました。

さらに、今年度は、石滝、鳥名地区三十・三ha、秋山下地区二七・三haの仕上げ整地工事と、これまでに仕上げ整地工事を行った地区の補充工事を行います。

第7回市民カラオケ大会



また、同時に進められている花貫川河川改修事業も小屋下橋から上流約一九〇〇mと下流の未着工区間の河川改修工事が行われます。

- 件の中から、次の入選作品が決まり、十二月二日(日)の健康まつりで表彰されました。
- 入選作品(敬称略)
- 最優秀作
- バランスを 心に身に栄養に
- 石井 次男(安良川)
- 優秀作
- 検診を受けて安心、明るい我が家
- 青山加代子(下手綱)
- 腹八分、早寝早起き、一万歩
- 鈴木 猛夫(有明町)
- 入選作
- 輝く健康、続ける努力
- 三浦 正(秋山)
- この健康、家庭と社会、支える
- 大森 繁男(上手綱)
- 一人ひとりの健康が
- よりよい社会の基礎となる
- 斉藤 喜昭(安良川)
- 私の健康、私が主治医
- 松井 静枝(本町)
- 健診の勇氣と知恵で築くまち
- 柴田 栄(上手綱)
- わが家の宝は健康管理
- 家族そろって健康診断
- 神永勢津子(鳥名)
- あてにしない、気にしない
- 健康管理は自分から
- 市毛 恒雄(高浜町)
- 健康で生きる幸せつかむまち
- 柴田恵美子(上手綱)
- 見直そう、心とからだの健康を
- 赤間 隆志(有明町)
- ちよつと待て
- じょうぶな時こそ健康診断
- 佐藤二三子(高萩)

健康標語決まる

十一月十九日(月) 保健センターで、高萩市ヘルスパイオニアタウン事業(市民の健康づくり)健康標語審査会が開かれ、応募七十一

- 特別賞
- 島山今朝雄
- 奨励賞
- 神長 勝行、稲川 正昭、丹 静枝、金木 秀子、岩間 正博

健康標語決まる

健康で生きる幸せつかむまち

浴場業で鈴木 栄さんが 厚生大臣表彰



鈴木 栄さん (高浜町)

環境衛生功労者に対する厚生大臣表彰が、十月二十五日(木)、東京平河町の「海運クラブ」で行われ、高萩市から鈴木栄さん(滝の湯)が表彰されました。

鈴木さんは、茨城県浴場組合副理事長として、県内の浴場経営の指導などにあたり、その功績が高く評価され、全国の十三人とともに受賞されたものです。



第十四回河北高校 バレーボール大会

十一月二日(金)と三日(土)の二日間、市民体育館で、第十四回河北高校バレーボール大会が、男女合わせて三十二校の参加で開かれ、熱戦を繰り広げました。

第17回市民卓球大会



十一月四日(日)、市民体育館で、第十七回市民卓球大会が開かれ、約二〇〇人が参加し、熱戦が繰り広げられました。
成績(敬称略)

自然を生かして

市長随想

高萩市長 大久保 清

今年の秋は、例年になく暖かい日が続いたためか、山の木々の色づきもはつきりせずに終わってしまいい、何となく寂しい思いがしていただおり、十一月二十二日(木)に市民表彰式が行われました。表彰者のすがすがしいお姿を拝見し、その思いも一変しました。

献身的な活動を続けられ、指導

的役割を果たしてこられましたかたがたのご功労に、深く感銘し、心から敬意を表したいと思えます。私も市政を預かるものにとつては大変力強く感じるものであります。なお一層、ご精進されますよう、市民のみなさんとともにご期待したいと思えます。

今年もあと何日かで年が暮れよ

うとしています。三月に就任し、市長になって初めての年末を迎えますが、この九か月余りは、毎日が充実していました。これもひとえに市民のみなさんのご協力とご支援があったからこそと感謝しているしだいです。

いします。

市民スケート教室



十一月十日(土)、十七日(土)、二十四日(土)の三日間、高萩ビーチガーデンスケート場で、一般市民を対象に市民スケート教室が行われ約一五〇人が参加しました。

第十五回 市民 バドミントン大会の結果

十月二十八日(日) 市民体育館で、四十チーム、八十人が参加して、第十五回市民バドミントン大会が開かれました。
成績(敬称略)

- 男子シングルス
 - 優勝 中野 敏
 - 準優勝 国井 潤一
 - 第三位 西埜 嘉二、星 勲
- 女子シングルス
 - 優勝 宇野 裕子
 - 準優勝 杉本けさみ
 - 第三位 有馬 幸子、鈴木 功子
- 男子ダブルス
 - 優勝 山川・中野組
 - 準優勝 小島・吉田組
 - 第三位 伊藤・国井組
- 女子ダブルス
 - 優勝 所・空地組
 - 準優勝 鈴木・杉本組
 - 第三位 下山田・石井組
- 中島・伊藤組

第四回市民ゲート ボール大会の結果

十一月十八日(日) 高浜運動広場で、十二チーム、約一二〇人が参加して、第四回市民ゲートボール大会が開かれました。

- 男子の部
 - 優勝 根本己好、樫村浩明組
 - 準優勝 志賀正美、助友正道組
 - 第三位 北沢 豊、熊谷 寛組
 - 女子の部
 - 優勝 三木節子、吉田幸子組
 - 準優勝 菊池泰子、磯野節子組
 - 第三位 浅沼美智子、竹内千鶴子組
 - 男子高校生の部
 - 優勝 田中康幸、蛭田宣広組
 - 準優勝 川島祐二、渡辺秀喜組
 - 第三位 鈴木 讓、北沢正大組
 - 女子高校生の部
 - 優勝 伊藤智春、大都美穂組
 - 準優勝 作間千波、宗像幸子組
 - 第三位 明村郁美、斉藤美紀組
- 成績
- 優勝 はまなす会Aチーム
 - 準優勝 島名球友会Aチーム
 - 第三位 島名球友会Bチーム

国民年金



学生のみなさんも 強制加入になります

国民年金は、20歳以上60歳未満のすべての人が加入し、老齢・障害や死亡などの場合に年金を支給し、生活を支えることを目的としています。

20歳以上の学生さんは、これまで本人の希望によって加入する「任意加入」になっていました。そのため、在学中に未加入だった学生さんは、その分加入期間が短くなるため、満額の老齢基礎年金を受けられなかったり、未加入期間に事故や病気で障害者になっても年金の保障がされませんでした。

このような諸問題を解決するため、平成3年4月からは、学生のみなさんも「強制加入」になります。

※詳しくは、保険年金課へ

☎23-2111 内線 232

赤ちゃんが生まれたら ～医療福祉制度～

赤ちゃんが生まれて病院へかかる場合、無料で診療を受けられる制度がありますので、赤ちゃんが生れたら忘れずに手続きしてください。

持参するもの ○印かん

○健康保健証（生まれた赤ちゃんの名前が記入されているもの。）

○所得証明書（次の事項に該当する人のみ、前住所地の市町村から取り寄せてください。）

★1月から6月生まれ→前年1月1日現在、高萩市に住所がなかった人

★7月から12月生まれ→本年1月1日現在、高萩市に住所がなかった人

手続きをするところ

○保険年金課医療福祉係

☎23-2111 内線 233

※この医療福祉制度は所得制限があり、前年度の所得額が一定額以下でなくては該当になりませんので、ご注意ください。なお、所得制限額については、扶養人数等により異なりますので、係までおたずねください。

寒波から水道管を守りましょう

寒気いよいよ厳しくなりましたが、お宅の水道管はだいじょうぶでしょうか。毎年この時期になると、寒波により水道管が凍ったり、破裂したりする事故が多発します。思わぬ出費を防ぐためにちょっと点検してみてください。凍りやすい水道管

○むき出しになっている水道管

○北側にある水道管

○風あたりの強いところにある水道管凍るのを防ぐには

○水道管に布などを巻いて保温し、その上からビニールテープなどをしっかり巻きつけ、保温材がぬれないようにします。

凍って水が出ないとき

○自然に解けるのを待つか、ぬるま湯でゆっくり解かしてください。急に熱い湯をかけると、管や蛇口が破裂

することがありますので注意してください。

水道管が破裂したとき

○メーターボックスの中のバルブを始めて、指定水道工事店に修理をお申し込みください。

水道メーターのガラス割れにご注意

○夜間の冷えこみが厳しくなると、日陰で風あたりの強い場所にある水道メーターや、冬の間水を使用しないか、使用量の少ない家庭の水道メーターは凍りやすく、ガラスの割れる事故が多くなります。使い古しの毛布や布切れなどをビニール袋に入れて、メーターボックスの中のメーターをすきまなく包み内部に寒気が侵入しないように保温しましょう。

※詳しくは、水道課へ

☎23-2111 内線 372

市税の納付は“口座振替”が便利です

◎取り扱う税金は…

固定資産税、市県民税、軽自動車税、国民健康保険税、国民年金

◎取り扱う金融機関は…

高萩市内の金融機関 = 常陽銀行、茨城銀行、水戸信用金庫、日立信用組合、高萩市農協本所及び松岡支所

◎手続きは…

預金通帳と通帳に使用している印鑑及び納税通知書をお持ちになり、市内の金融機関または、市役所税務課で、「口座振替依頼書」を出してください。

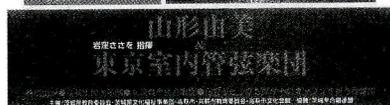
※詳しくは、税務課へ

☎23-2111 内線 202

文化会館もよおしもの

山形由美 &

東京室内管弦楽団



と き 平成3年3月9日(土)

午後6時30分

入場料 3,500円

(全席指定、当日500円増)

特別出演 高萩市民合唱団、北茨城市民合唱団、日立シビックセンターのオープンを祝う合唱団

プレイガイド

田所書店、仲屋書店、(有)上島名ねもと、コミュニティストア高浜やおけん、野木商店、ピアノマート(磯原)、日立市民会館、日立シビックセンター文化会館(☎23-7411)

●忘れものをお預かりしています。

お心あたりの人は、文化会館までおたずねください。

お知らせコーナー

1月の日曜当番医

| | | | |
|-----|-------|-----|---------|
| 6日 | 滝川 医院 | 春日町 | 23-3100 |
| 13日 | 白土 医院 | 東本町 | 22-2697 |
| | 十王 医院 | 十王町 | 32-3266 |
| 20日 | 諸原 医院 | 高戸 | 23-3113 |
| 27日 | 立花 医院 | 東本町 | 22-3512 |

時間は、いずれも午前9時から午後4時までです。

●ご相談にどうぞ

12月の市民相談室での行政相談、交通事故相談は、次のとおりです。(無料です)

- ▶行政相談：12月13日(木)、27日(木) (午後1時から3時)
- ▶交通事故相談：12月19日(木) (午前10時から午後3時)

年末年始のごみ収集

◎ごみの収集

12月は、収集カレンダーどおり29日(土)まで収集します。

年末は大量にごみが出ます。一度に出さないように計画を立てて、ごみを出してください。1月は、4日(金)からになります。ご協力をお願いします。

◎自己搬入のごみの受け付け

12月30日(日)までは、平常どおり受け付けますので、午前8時30分から午後4時までに自己搬入してください。

1月は、4日(金)から受け付けします。

◎持ち込むときの注意

混み合いますので、手間どらないように、可燃・不燃・資源・粗大の4種類に分けて降ろせるように積んでください。分け方は、ごみ分別収集カレンダーを参照ください。

◎タイヤ・廃油・大量の廃プラスチック等、産業廃棄物は受け付けしません。

※問い合わせは、北部衛生センターへ
☎23-6886

し尿のくみ取りは早めに

毎年、12月中旬ごろに申し込みをされても、混雑のため年内に収集ができない場合がありますので、早めに次の収集業者に、直接お申し込みください。

- 高萩清掃社 ☎22-2653
- 飯島清掃社 ☎22-2263
- 十王清掃 ☎32-5505

し尿収集は、12月30日(日)まで、1月4日(金)開始となります。

※詳しくは、花貫衛生センターへ
☎22-4318

教育委員会から ☎23-1131

第4回 青少年美術書道展

とき 1月19日(土)から21日(月)まで (幼稚園、保育所(園)は絵画のみ)
ところ 中央公民館
一般展示 市内の幼稚園、保育所(園)、小・中学校、高等学校の絵画及び書(硬筆を含む)の展示
入場料 無料

成人式は平素の服装でどうぞ

来年、1月15日(火)の午前10時から文化会館で第37回成人式を行います。4月2日から昭和46年4月1日までに生まれた人です。
今回も、県下一体となって簡素化運動を実施することになりましたので、成人される人には、直接はがきで通知することになっていますが、市出身者で帰省しているかた、または通知もれのあった成人該当者にも、出席されるようお誘い願います。

親子スキー教室生徒募集

とき 平成3年1月5日(土)、6日(日) 受講料 25,000円(親子で)
ところ 栗子国際スキー場 申し込み先 12月11日(火)から20日(木)までに受講料を添えて、市民体育館へ(定員オーバーのときは抽選) ☎23-2552
内容 親子で楽しむスキー入門
対象者 親と子(子は、小学生以上)
募集人員 20組(40人)

第17回 新春高萩市民マラソン大会

とき 平成3年1月27日(日) (不参加として認めます)
ところ 市役所、開会式・午前9時 参加費 一般・親子・オープン1,500円
種目別 2km, 5km, 10km 小・中・高校生 300円
出場資格 市内に居住または市内の事業所・学校に勤務・通学している人(市外の人、オープン参加として認めます)
申し込み先 平成3年1月10日(木)までに、参加費を添えて市民体育館へ ☎23-2552

年末年始の市役所業務の休みについて

市役所の業務は、12月29日(土)から1月3日(木)まで、年末年始のため休みになります。

ただし、この期間中、午前8時30分から午後5時まで、婚姻・出生・死亡届けに限り受け付けをします。

※詳しくは、職員課へ
☎23-2111 内線 251

家屋を取りこわしたら 滅失届けを



家屋の取りこわしをして「家屋の滅失届」を提出していない人は、12月25日(火)までに、届け出をしてください。

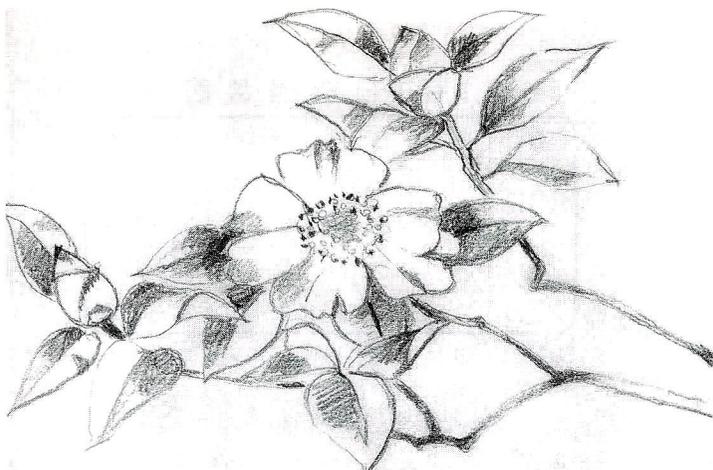
届け出の用紙は、税務課に用意してあります。

年末年始の 交通事故防止県民運動

期間 12月10日(月)から1月10日(木)まで
スローガン

飲酒事故

戻らぬしあわせ 残る悔い



山茶花

めっきり肌寒くなった庭に咲く、山茶花の薄紅色の花に心ひかれる。そして、やっと開いたと思う間もなく散ってしまう。もう秋も深まったのかと、ふと、吐息をついてしまう。 高萩美術協会会員 檜村春枝さん



善意ありがとう

- 臼井 人美さん (安良川) 10,000円 社会福祉へ
- むつみ手芸クラブ 2,000円 社会福祉へ

◆寄贈・図書館へ
新本寄贈

○高萩市商工会

名刺交換会

新年の名刺交換会を開催しますので、お申し込みください。

とき 1月4日(金) 午前11時
ところ 文化会館

会費 1,500円(当日払い)

申込先 市長公室 秘書課

※申し込みは、住所・氏名・職業(勤務先)・電話番号をはがきに書いて、12月15日(土)までに秘書課へ

☎23-2111 内線 241

12月の納税

{ 固定資産税 } . . . (第3期)
{ 都市計画税 }
国民年金 . . . (12月分)

12月25日(火)までです

人口と世帯

10月1日実施の国勢調査人口概数

人口 35,320人
男 17,384人
女 17,936人
世帯 10,820世帯

(この結果は、後日総務庁統計局で公表する数字と異なる場合があります。)



◆毎月、月末になると原稿の締め切りに追われながら、せわしい日々を送っています。その中で、十一月二十五日(日)、第十六回市民音楽祭を取材に行きました。保育園の子どもから小学生、中学生、高校生、一般と、次々に日ごろの練習の成果を発表する晴れの舞台です。どの顔も緊張の中にも、楽しそうに合奏や合唱などに取り組んでいました。また、客席から心配そうに、わが子を見つめる父母の姿、満足そうでした。(春)

▶レニングラードにて



寄稿

自由は得たがお腹がすいた

～国際婦人教育振興会の調査研究に参加して～

渡辺凱代さん(安良川)

国際婦人教育振興会の調査研究班に参加して、10月15日(月)から11月1日(木)までの18日間、

ソ連とユーゴスラビアを訪問して、調査研究を行いながら、多くの人たちと交流を重ね、親善の旅へ行ってきました。

* * * *

10年前の東ベルリンは厳しい情報統制下にありました。そこに住む国民の嘆きを知ってから世界最初の社会主義国であるソ連へ行ってみたくと考え続けていました。

グラスノスチ(情報公開)がもたらす昨今のニュースで、一党独裁制下のソ連から幸せな方向に向いていると推測し、10月半ば実際にソ連に立ってみて驚きました。統計レベルと実感レベルの差は、あまりにも大きく、生活の実態は生やさしいものではありませんでした。

ことにモスクワの、食料品や消費物資の不足は著しく、一時盛んだった買物の行列も、商品の不足であまり見られなくなっていました。ソ連を代表するホテルでさえ、欠けた器に名ばかりのフルコース、そのうえ薄い薄い紙のナプキンが使われていました。

移行すべき市場経済は、ヤミ経済に流れ、市民はルーブルを信用しないと

いいです。市場経済を身をもって経験した人もなく、モスクワ大学の教授が勉強に来日しているとのこと。

在ソ中、ゴルバチョフ大統領のノーベル平和賞授与を知り、何人かに聞いてみましたが、彼の評判の悪さは想像以上で、「国外にばかり向いて内政には力を入れていない」と全く拒否反応です。来春の来日を告げると「政権が変わらなければね」と冷ややかに笑っていました。

しかし、グラスノスチは、それによって民族の対立が起きているのを危惧しつつも、大方の国民は喜んでいました。国内外の要員が利用するホテル前にテント村を作り、「家よこせ」のプラカードを掲げて座り込みをしていましたが、以前には考えられないことでした。

日本の戦争放棄については、中学生でさえ知っていましたが、北方領土問題に関しては、全くその逆でした。

18日間の視察で得たソ連の状況を、一言でまとめれば、ペレストロイカについて質問したときに一青年が答えてくれました「自由は得たがお腹がすいた」の一言につきます。

さまざまな思いを持っての旅立ちでしたが、今度も家族をはじめ多くの人に支えられての旅でした。

編集後記

◆毎月、月末になると原稿の締め切りに追われながら、せわしい日々を送っています。

